

HDS25-01

会場:101A

時間:5月28日 09:00-09:15

アンナプルナ・ラムジュン峰の氷河雪崩によるマディ川の洪水 The Madi River flood events due to glacial-ice avalanches from Mt. Lamjung, Annapurna

小森 次郎^{1*}; ダンゴル ビシュヌ²
KOMORI, Jiro^{1*}; DANGOL, Vishnu²

¹ 帝京平成大学, ² トリブバン大学

¹Teikyo Heisei University, ²Tribhuvan University

2003年、ネパール中部ポカラの北西のマディ川で洪水が発生した。この洪水はアンナプルナ山塊の氷河域を源としており、ネパールで発生した最新の氷河湖決壊洪水イベントとして記録されている（例えば国際総合山岳開発センター, 2012）。しかし、衛星画像を見ると氷河湖が存在しない。いっぽう、その東隣の谷にはラムジュン峰（6983m）に載る氷河から続く崩壊の痕跡が認められる。筆者らは複数の衛星画像の判読と現地の状況から、2003年の洪水は氷河から崩れ落ちた氷雪崩が原因であると判断した。

発表では、この谷で繰り返し発生している洪水の原因と今後の危険性について報告する。また更に、アジアの湿潤変動地域の災害の一つとして懸念されているモレーンダム湖からの氷河湖決壊洪水の発生頻度は増加する可能性は低く、今後は本発表でとりあげた氷雪崩の他、岩屑被覆型氷河内の水塊からの異常出水にも注視が必要であることを報告する。

キーワード: 氷河末端崩壊, 氷河湖決壊洪水, 地球温暖化, 衛星画像, ネパール, ヒマラヤ山脈

Keywords: glacier snout calving, GLOF, global warming, satellite image, Nepal, Himalaya Mountains